

Voice

X

洗心荘通信

2011年7月18日発行 洗心荘 広報委員会

梅雨が始まりジメジメした日が続いていますが、皆様いかがお過ごしですか？

洗心荘では、先日『洗心つつじ祭』が開催されましたが、現在は、夏期に行われる予定の『納涼祭』に向けて、ご利用者様・職員共に大変盛り上がっています。

さて、今回の洗心荘通信は、【洗心荘の様子】・【職員紹介】です。

洗心荘で働いてみたい！！洗心荘ってどんな施設？等をお伝えできればと思います。また、職員紹介では、現在働いている職員の『声』も併せて掲載していますので先輩の声などを参考に是非、洗心荘で働いてみませんか？

特別養護老人ホーム 洗心荘ってどんなところ？



洗心荘では、『ご利用者様が何を望んでいるかを常に考えながらケアをしていく』をモットーに介護に取り組んでおり、その実践のため、職員を対象にした勉強会・講習会等も行っています。

今回、3丁目Bチームの《上野副主任》2丁目Bチーム《白鳥副主任》に洗心荘の特徴の1つでもある“ユニットケアのこと”や昨年度実施された“自立支援について”今年度実施している“24時間シートについて”のお話をお伺いしました。



上野副主任



白鳥副主任

Q1、洗心荘とはどんな施設ですか？

上野副主任: 洗心荘が平成17年にユニット型特別養護老人ホーム(当時は小規模生活単位型特別養護老人ホームと言われていました。)に生まれ変わり、ユニットケアをはじめ7年目になりました。現在、100名のご利用者が生活しています。

当施設には様々な利用者がおられ、QOLの向上と自立した生活が出来る様にご利用者の生活スタイルに合ったケアを提供する事を目指しています。

昨年度からユニットケアの再構築として、ユニットリーダー研修を受講した副主任を中心に年4回の勉強会や看護・介護協働の為の勉強会等を実施しました。そして、スタッフの理解を深めた今年度は、ユニットケア実践の年となり、今は利用者の生活の見直しを行なっています。

Q2、ユニットケアとは何ですか？

上野副主任: 「利用者を10人以下のグループに分けて、それぞれを生活単位(ユニット)とし、少人数の家庭的な雰囲気の中でケアを提供する」といわれています。少人数にすることで、より個人に合わせたケアを提供する事が出来るとともに、ご利用者のQOLの向上を目指しています。

白鳥副主任: また、ユニットケアを実践するために必要な事として、「今までのご利用者の暮らしの継続を保証すること」です。つまりご利用者様個々にあった生活を送れるようなケアが求められ、洗心荘に入所しても今まで通りの生活を送っていただけるようにする事がユニットケアを実践していく目的になります。

Q3、洗心荘で行っているユニットケアの取り組みについて教えてください。

白鳥副主任: 洗心荘ではまず、環境作りから取り組みました。施設らしくない家庭的な雰囲気の中で生活を送れるよう観葉植物やソファを置いてくつろげるスペースを確保しました。その事により一人一人のご利用者に近い距離間でのケア提供が可能になりました。

Q4、他にはどのような取り組みを何か行っていますか？

上野副主任:他には…。QOL の向上を目指し、昨年度実施した「自立支援」。今年度は「24 時間シート」に力を入れています。

Q5、自立支援とはどのようなことを行ったのですか？

上野副主任:例えば、自分でご飯を食べるのは美味しいですよね？トイレは自分で行きたいですよね？

自分で自分の事をするのが当たり前と思う時、施設生活の利用者はどうなのか？そんな疑問を持った時、答えは「利用者も自分で出来る方が良い」となります。

従来の介護は「お世話をする」という形でありましたが、自分できるようにする事・・・「自立する事」と考えると介護の仕方も大きく変わります。

そこで、昨年度は排泄の自立の取り組みを行いました。排泄は生活の基盤で、健康や社会生活等に大きく影響します。個々をしっかりとアセスメント(評価)し、個別の取り組みをした結果、ご利用者様の笑顔が増え、病気の予防に繋がっています。ご利用者様が元気になりました。

Q6、先ほど出ました 24 時間シートとはどのようなものですか？

白鳥副主任:24 時間シートとは、ユニットケアを実践するために必要な情報共有のツールの一つです。

ユニットケアは今までの暮らしの保障をすることです。今までの暮らしを保障するためには情報が必要です。朝は何時に起きたい、起きたら何をしたい、朝食の時は冷たい牛乳が飲みたい等…。ご利用者様の要望を知った上で今までの暮らしの継続を保證できます。それらの情報にスタッフによるサポートが必要な内容やケアプラン等をひとまとめにしたものが 24 時間シートです。スタッフはその 24 時間シートを根拠にスタッフ間のケアの統一を図りユニットケアを提供します。

勉強会・研修会の様子

洗心荘では、より良い介護の提供を目指すためさまざまな勉強会や研修会が実施されています。

その中で、今回は昨年より実施している「痰の吸引等についての研修会」について《藤森看護副主任》にお話を伺いました。

Q. 今回の研修会の目的について教えてください。

藤森看護副主任:近年、医療処置が必要な要介護者が増加しており、特別養護老人ホームにおいても高齢化や要介護度の重症化に伴い、医療ケアを必要とする入所者が増加しています。

しかし、特別養護老人ホームは医療提供を主目的とした施設ではないため、看護職員の配置等の医療体制が十分ではなく、痰の吸引や経管栄養が必要となる要介護者の入所を制限する施設もある状況にあります。

このため、厚生労働省では、「特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携によるケアの在り方」に関して検討を行い、介護職員による口腔内の痰の吸引等を特別養護老人ホームにて許容することは、医療安全が確保されるような一定条件の下では止むを得ないとし、12 時間の研修を受けた看護師が、施設内で原則として同等の知識・技能に関する研修を 14 時間かけ介護職員に行うことで、介護職員が行える事とした為、今回の研修会を実施しました。

そこで洗心荘では、今年の 12 月から介護職員研修を行い、現在、研修を修了した介護職員が、痰吸引や経管栄養に携わっています。

中途採用の職員に対しては入社後随時、研修を受けていただいています。



◀研修会の様子(左)と
吸引の実技研修(右)の様子。



洗心荘で働く卒業生 -Comment of Graduate-

日々が驚きや発見の連続ですが、良き仲間、そして、ご利用者様の笑顔に励まされ、明るく毎日楽しく仕事をしています。

今回この場を借りて職員の何名かの方にインタビューをさせていただきましたので、紹介させていただきます。少しでも洗心荘に興味があれば・・・。

TEL0266-28-6537 又は E-Mail sensinso@po17.lcv.ne.jp まで

ご連絡下さい！！皆さまもそんな洗心荘と一緒に働きませんか？

飯沼 介護士 2丁目Bチーム -松本短期大学 専攻科 福祉専攻-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

介護の仕事をはじめた頃は、正直大変な仕事だと思いましたが、仕事をしていくうちにとても遣り甲斐のある仕事だと感じています。以前は違う仕事をしていましたが、この仕事に就くことが出来て本当に良かったと今は思っています。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

福祉の仕事はどうしても「大変な仕事」というイメージがありますが、実際に自分自身が携わってみると「無くてはならない仕事」だということを感じました。とても楽しい仕事なので、是非一緒に働きましょう！！

佐原 ユニットリーダー（1丁目所属） -松本医療福祉専門学校 介護福祉学科-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

介護の仕事は、当然の事ですが、人と関わる仕事なので、とても難しく、とても大変です。ですがそんな大変な中でもご利用者様の「いつも悪いね」「ありがとね」といった一声に支えられ遣り甲斐を感じています。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

人との関わり…。ご利用者様の笑顔…。自分の行った仕事が直ぐに形になって戻ってくる仕事です。是非！洗心荘と一緒に働きましょう！

田中 ユニットリーダー（2丁目Bチーム所属） -松本医療福祉専門学校 介護福祉学科-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

働き始めた頃は、学校で学んだ事と異なる事もあり、戸惑いを隠せませんでした。日々変わるご利用者様の様子等…。毎日が新しい発見の連続です。ご利用者様が笑顔で毎日を過ごしていただく為にはどの様なケアを提供していくのかを仲間と相談しながら仕事に取り組み、自分自身成長していると感じています。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

介護の仕事はとても魅力のある仕事だと思います。大変な事も多いですが、自分を成長させられる職業だと思います。是非！一緒に頑張ってみませんか？

早出ユニットリーダー（2丁目Bチーム所属） -飯田女子短期大学 福祉専攻-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

私は、祖父の介護をしている母の姿を見て介護の道に進みました。実際、介護の仕事始めてみて、介護方法やご利用者様との接し方等、日々悩む事もありましたが、ご利用者様からの「ありがとう」等の一言で、とても元気がもらえ、毎日遣り甲斐のある仕事だと感じました。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

介護について興味のある方！心配する事なんてありません。不安に思う事もあるかもしれませんが、私達も同じ様に不安でした。まずは一度見に来てみませんか？

森本介護士（3丁目Bチーム所属） -松本医療福祉専門学校 介護福祉学科-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

介護の仕事は大変なことも多く自分の描く理想通りの介護が出来ず悩む日々もありますが、そんな時ご利用者様から言われる「ありがとう」の一言や笑顔に支えられ、この仕事に就いて良かったと思っています。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

介護の仕事はいつも笑顔でいられる素晴らしい仕事だと思います。皆さん一緒に洗心荘で介護やユニットケアをやりませんか？職員一同お待ちしております！

清水介護士（2丁目Bチーム所属） -松本短期大学 介護福祉学科-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

一番初めに感じた事は、“とても大変な仕事”という事です。

人は皆一緒にの体型・性格では無いと云う事、その人の生活スタイルがあると云う事を考え、ご利用者様一人一人が安心して過ごせるよう援助が必要だと思いました。ご利用者様一人一人に合った介護(援助)を行うにあたり、笑顔が見られたり「ありがとう」と言って下さったり、とても嬉しい気持ちになります。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

お年寄りが好きなだけでは動まらない仕事かと思います。だからこそ楽しく、面白い仕事です。

誰でもいずれは年を取り誰かの世話になることでしょう。是非、今の皆さんの力を貸していただければと思います。

介護風景



洗心荘では常にご利用者様の目線に立ち、そのご利用者様にあった介護の提供を心掛けております。



小野介護士（1丁目所属） -松本短期大学 介護福祉学科-

Q1. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

毎日沢山のご利用者様と関わる中で、ご利用者様の笑顔や「ありがとう」の一言は凄く励みになります。また、人生の先輩であるご利用者様から色々な事を学び、勉強をさせていただいています。

特養と云う事もあり、ご利用者様の入退所もあり、毎日のように同じ時間を過ごしていたご利用者様との別れはとても悲しく思いますが、その分その方の最期が安らかであるように日々の介護を通じての関わりを大切にしていかななくてはならないと思いました。



Q2. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

介護という大変なイメージばかり持っている方も沢山いらっしゃると思いますが、ご利用者様と一緒に“いちご狩り”や“外食”等の外出行事、施設内で行われる季節毎の行事等…。楽しい事も沢山あります。是非、一緒に働きましょう！！

柴介護士（3丁目Aチーム所属） - 長野県立岡谷東高等学校 普通科 -

Q1. この仕事について理由は？

1度限りの人生が充実した人生となるように援助するという重大な役割を持った介護という仕事に携わり人の役に立つ人になりたいと思い、この仕事を選びました。

Q2. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

この4月から介護の仕事始めて思ったことは、ご利用者様が笑顔になり、「ありがとう」とおっしゃってくれるので、その事が私の励みになり、ずっとその笑顔が続き心が幸せになれるようにご利用者様と接する事が出来れば良いなと思いました。

Q3. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

介護の仕事は、大変で辛いと思っている方が沢山いらっしゃると思います。

ですが…。ご利用者様の喜ばれる顔や「ありがとう」と声を掛けて下さる事で自分も幸せを感じる事ができ、仕事を通じ、常に人生の先輩方から色々な事を学ぶ事が出来ます。自分の勉強にもなるので是非、一緒に働きましょう！！



窪田介護士（3丁目Bチーム所属）

Q1. この仕事について理由は？

“誰かの力や支えになれる仕事がしたい”と20代の頃から思い始め、その頃から介護の仕事に興味を持ち、今日介護の現場で働く事が出来ました。

Q2. 福祉の仕事に就いてみて感じた事・思った事がありますか？

毎日楽しく仕事が出ています。十人十色の接し方、その人に合った介護の仕方があり、覚える事は沢山ありますが、遣り甲斐のある仕事です。

Q3. 福祉の仕事に興味を持たれている方へ向けてのメッセージは？

理想と現実のギャップは少なからずあると思いますが、それ以上に、嬉しいことや驚きの連続で毎日楽しく働いています。一緒に洗心荘で働きましょう！！



洗心荘施設紹介

洗心荘では、年3回全フロアを挙げての大きな行事が開催されます。

1つ目は、5月に行われる“洗心つつじ祭” 2つ目は夏に行われる“洗心納涼祭” 3つ目は“敬老会”です。この3つの行事には、実行委員会が発足し、委員を中心にして毎年盛大に開催されています。

今年も5月に洗心つつじ祭が盛大に行われ、今は納涼祭委員が中心となり、8月6日（土）に開催予定の納涼祭に向けてご利用者様も職員共に盛り上がってきているところです。

それでは、少しでもそれらの行事の様子を紹介したいと思います。



洗心つつじ祭

“洗心つつじ祭”では、午前中に前期家族総会が行われ、昼食をご利用者様、ご家族様、職員が一緒になって作り食べるといった行事を行っています。

洗心納涼祭

“洗心納涼祭”は、夏の一大イベント。昨年は御柱祭の年だったということで、里曳きを行いました。子供木遣り等もあり盛大に行われました。



洗心荘敬老会

“敬老会”は、毎年敬老の日に合わせて実施されています。昨年は踊りや歌、スライドショー等の催し物がありました。

洗心荘では他にも誕生日会や外出行事等様々なイベントを企画し実施しています。その他の施設案内・行事や日常の様子などは、ホームページに掲載していますので是非ご覧になってください。

URL <http://www.lcv.ne.jp/~sensinso>